

ハンドボール部（男子）

チーム愛称 「E l A r a d o」



「E l A r a d o」は、スペイン語で「鋤（すき）」を意味します。なぜ、この言葉を選んだのか？疑問に思う方も多いでしょう。その疑問に答えたいと思います。

本校でなじみ深い言葉に「北斗」というものがあります。その北斗からまず思い浮かべるのが「北斗七星」ではないでしょうか。日本ではこの北斗七星を「柄杓（ひしゃく）」としていますが、「鋤」とする国もあります。そこで、この北斗七星を表す言葉として選びました。

では、何故北斗七星を選んだのか？それは次の理由です。北斗七星は北極星を探すときに目印となる星として有名です。このことから、進むべき道を指し示し、導くリーダー像の象徴と考えました。そして、男子ハンドボール部員が将来「尊敬される良きリーダー」となり、社会に貢献できる人間となることができるよう、「何事にも真剣に取り組み、他者やものへの思いやりや道徳心を身につけ、実践できる人になる」との願いを込めたのです。また、モチーフには、大熊座の尻尾にあたる部分が北斗七星であることから、この大熊座をモチーフに選びました。

2000年岐阜総体で全国高校総体初出場以来、2003年、2005年と3度インターハイに出場、全国選抜大会には2004年に1度出場しています。基礎から練習を行うので未経験者でも安心して参加できます。1日1日の練習に全力で取り組み、県外遠征など対外試合も積極的に行っています。積極的なディフェンスから速攻やスピーディーなオフenseを目指し、練習に取り組んでいます。

活動場所・時間

場所：グラウンド、体育館

時間：平日 2時間～3時間（木曜休み）

休日 3～4時間（土日のどちらか休み）

部員数（令和3年度）

| | 1年 | 2年 | 3年 |
|--------|----|----|----|
| 男子 | 12 | 2 | 7 |
| マネージャー | 3 | 4 | 3 |

目標：県総体入賞

令和3年度の活動状況・成績等

- ・岐阜県高等学校総合体育大会 県大会出場
- ・堤杯 岐阜県ハンドボール選手権大会 出場
- ・岐阜県高校新人大会 県大会出場

令和2年度の活動状況・成績等

- ・岐阜県高校総体（代替大会） 出場
- ・岐阜県高校新人大会 県大会出場

